

2023年7月25日

■+■-----
+■┘ 中部防災推進ネットワーク
メールマガジン Vol.34
■┘-----

各 位

中部防災推進ネットワークの参画メンバーの皆さまに、
メールマガジン（2023年7月号）を配信します。

※メールマガジンのバックナンバー、これまでの会合の
発表資料等は中部防災推進ネットワークホームページに
掲載しています。

<中部防災推進ネットワークホームページ URL>
<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/chububosai-nw.html>

1. 本ネットワークの参画団体のご寄稿

(1) 一般社団法人愛知県トラック協会

令和5年6月2日、私が住む愛知県においても大雨による被害が発生しました。

翌6月3日、東名高速上り線は岡崎から向こうが通行止めとなり、名古屋から豊橋へ一般道路を走行して向かいました。

途中、豊川市近辺で国道一号線が封鎖されていたため、迂回路を通りましたが大渋滞に巻き込まれてしまいました。

先がどうなっているか不安に感じながら進んでいくと、道路が冠水したか、あるいは河川が氾濫したために走行不能となった車両が、車道の真ん中や縁石の上など、至る所にありました。その光景を見て、私は被害の大き

地元企業様向け「事業継続力強化計画策定支援セミナー」を、私共名商と大手損害保険会社さまとの共催で開催させていただきました。当日は20名ほどの出席でしたが、皆さん大変意識の高い企業関係者ばかりで、講師による2時間近くに及ぶノンストップのご講演・ご説明に熱心に耳を傾けておられました。

ちなみに、個人的に大きな気づきを得ましたのは、講師が名古屋市から公開されているハザードマップで内水氾濫の危険度について言及された場面でした。ごく身近なところにもリスクがあることを考えさせられた次第です。

防災と言えば、メルマガ読者の皆さまの会社・団体等では、日ごろどのような対応をしていらっしゃるでしょうか。

ひと口に防災と言っても、様々な分野・取り組みがあるかと思えますし、専門の部署や専任の職員がおられるところもあると思えます。

一方で、私共商工会議所が平素お付き合いをいただいている中小企業や小規模事業者の皆さまの中には、コロナ禍の影響が続き、人手不足や原材料価格の高騰なども重なり、依然厳しい経営環境にあるところも少なくないようです。

防災に関しては人や予算があまり割けず、余裕が無いと言った企業さまもあると仄聞しています。

それでもやはり、「備えあれば憂いなし」だと思えます。名古屋商工会議所では今後とも、こういったセミナーの継続開催を始め、中部防災推進ネットワークへの参加を通じ、関係機関や関係者の皆さまと緊密に連携を図りながら地域防災力の向上などに努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

(名古屋商工会議所 )